

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	菅生こども文化センター	評価対象年度	平成20年度
事業者名	・事業者名 菅生こども文化センター運営協議会 ・代表者名 代表 丸山 幸一 ・住所 川崎市宮前区菅生ヶ丘13-2	評価者	青少年育成課長
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日	所管課	市民・こども局こども本部こども青少年部青少年育成課

2. 事業実績

利用実績	1 菅生こども文化センター ①年間延べ利用者数 21,160人 ②年間延べ利用団体数 200団体 2 種原小学校わくわくプラザ ①登録者数 219人 ②年間延べ利用者数 11,329人
収支実績	単位:円 1 収入 指定管理料 25,524,359 2 支出 人件費 22,678,173 管理費 1,662,394 事務経費 540,446 その他経費 687,756 合計 25,568,769 3 差引 ▲44,410
サービス向上の取組	中高生の利用促進の取組として、宮前市民館菅生分館との共催として中学生企画会議を実施した。 意見箱を設置して広く利用者等からの意見を聴取した。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	自主事業計画	施設の目的に合った事業が実施されているか	10	4	8
	事業成果	予定していた事業が実施されているか	5	4	4
		計画的に行事等が実施されているか			
(評価の理由) 長年続いている幼児クラブや、宮前市民館と共催し、中学生が自主企画を行う行事等、中高生向けの企画を実施した。また地域ボランティアを活用した事業や長年続いている幼児クラブの継続実施し、利用者の拡充を図った。					
収支計画・実績	適切な金銭管理・会計手続	適切な会計処理がされているか	5	3	3
	効率的・効果的な支出	計画に基づく適切な支出がされているか	5	3	3
		支出に見合う効果が得られているか			
(評価の理由) 効率的な執行等、経費削減の具体的な取組が為されているか					
サービス向上及び業務改善	施設・事業の広報	施設や事業が積極的に広報されているか	5	3	3
		広報の方法に工夫が見られるか			
	利用者への対応	利用者に対する接遇が適切にされているか	5	3	3
	運営協議会の実施	こども文化センター運営協議会が実施されているか	5	3	3
	保護者懇談会の実施	わくわくプラザ保護者懇談会が実施されているか	5	3	3
	学校及び行政機関との連携	事業実施に当たり学校や行政等と連携が図られているか	10	4	8
	利用者ニーズ	利用者ニーズの把握がされているか	5	3	3
把握したニーズが事業運営へ反映されているか					
(評価の理由) 地域と密着した団体としてのメリットを生かし、ボランティアが多数参加した事業を実施した。					

組織管理体制	適正な人員配置	こども文化センターにおいて、利用人員等を考慮し、事業実施に必要な人員が配置されているか	10	4	8
		わくわくプラザにおいて、利用人員等を考慮し、事業実施に必要な人員が配置されているか			
	職員の研修体制	事業の目的を考慮した適正な職員が採用されているか	5	4	4
		予定していた研修が実施されているか			
個人情報等の取扱	個人情報保護の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3	
(評価の理由) 通常業務に加え職員の指導などを実施する勤務4年以上のサポーター(EXサポーター)を配置した。また学校の教師や地元のボランティア等を講師として、実践を意識した実用性の高い研修を行っていた。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	利用者の安全確保	利用者の安全確保のため、工夫がされているか	5	3	3
		事故等が発生した場合に適切な対応が行われているか			
	防犯対策	施設の防犯のための工夫がされているか	5	3	3
		緊急時のマニュアル等が整備されているか			
	災害時の対応	避難訓練や消防訓練が適正に実施されているか	5	3	3
災害発生時のマニュアル等が整備されているか					

4. 総合評価

評価点合計	68	評価ランク	C
-------	----	-------	---

注) 評価点: 100点満点。評価ランク: 5段階評価

A: 90点以上 B: 80点以上90点未満 C: 60点以上80点未満 D: 40点以上60点未満 E: 40点未満

A: 特に優れている B: 優れている C: 適正である D: 改善が必要である E: 問題があり適切な措置を講じる必要がある

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

地域と密着した団体としてのメリットを生かし、地域との連携、ボランティアの活用、地域ニーズの把握等、地域に根ざした管理運営を行っていた。
事業の実施に際し、数値目標を定め具体的目標に向かって運営を行い目標を達成したことや、施設の特徴を十分理解している強みを生かし、祭りやキャンプなど長年続いている行事を継続して実施したことは評価できる。昨年度の指摘事項であった意見箱の設置を行い早急な業務改善も行った。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

次年度も引き続き地域と密着した団体が指定管理者であるメリットを生かし、特色ある行事、地域ニーズの把握、ボランティアの活用などに努めること。